**２．【派遣先における研究計画】**※適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。なお、本項目は１ページに収めてください。様式の変更・追加は不可。

（海特 申請内容ファイル）

**(1) 研究の位置づけ**

海外特別研究員として取り組む自身の研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題等の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記入してください。

**２．【派遣先における研究計画】（続き）**※適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。なお、各事項の字数制限はありませんが、全体で２ページに収めてください。様式の変更・追加は不可。

**(2) 研究目的・内容等**

　① 海外特別研究員として取り組む研究計画における研究目的、研究方法、研究内容について記述してください。

　② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのかを具体的に記入してください。

　③ 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）にも触れて記入してください。

　④ 共同研究の場合には、申請者が担当する部分を明らかにしてください。

（研究目的・内容等の続き）

**３．【外国で研究することの意義（派遣先機関・受入研究者の選定理由）】**

※各事項の字数制限はありませんが、全体で１ページに収めてください。様式の変更・追加は不可。

　① 申請者のこれまでの研究と派遣先機関（受入研究者）の研究との関連性について記述してください。

　② 国内外の他研究機関（研究者）と派遣先機関（受入研究者）とを比較し、派遣先で研究する必要性や意義について明らかにしてください。（フィールドワーク・調査研究を行う場合、派遣先地域で研究する必要性や意義を中心に述べても構いません。）

**４.【人権の保護及び法令等の遵守への対応】** ※本項目は１ページに収めてください。様式の変更・追加は不可。

　本欄には、「２.研究計画」を遂行するに当たって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究や安全保障貿易管理を必要とする研究など指針・法令等（国際共同研究を行う国・地域の指針・法令等を含む）に基づく手続が必要な研究が含まれている場合、講じる対策と措置を記入してください。

個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、行動調査（個人履歴・映像を含む）、国内外の文化遺産の調査等、提供を受けた試料の使用、侵襲性を伴う研究、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験、機微技術に関わる研究など、研究機関内外の情報委員会や倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となりますので手続の状況も具体的に記入してください。

また、既に海外において研究を開始している者で、当該国の法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合は、その対策と措置をどのように講じているのかを記述してください。該当しない場合には、「該当しない」と記載してください。

**５．【研究遂行力の自己分析】**※各事項の字数制限はありませんが、全体で２ページに収めてください。様式の変更・追加は不可。

　本申請書記載の研究計画を含め、当該分野における(1)「研究に関する自身の強み」及び(2)「今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素」のそれぞれについて、これまで携わった研究活動における経験などを踏まえ、具体的に記入してください。

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。*

*・下記（１）及び（２）の記入にあたっては、例えば、研究における主体性、発想力、問題解決力、知識の幅・深さ、技量、コミュニケーション力、プレゼンテーション力などの観点から、具体的に記入してください。また、観点を項目立てするなど、適宜工夫して記入してください。*

*なお、研究中断のために生じた研究への影響について、特筆すべき点がある場合には記入してください。*

**(1)** **研究に関する自身の強み**

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。*

*・記述の根拠となるこれまでの研究活動の成果物（論文等）も適宜示しながら強みを記入してください。*

*成果物（論文等）を記入する場合は、それらを同定するに十分な情報を記入してください。*

*（例）学術論文（査読の有無を明らかにしてください。査読のある場合、採録決定済のものに限ります。）*

*著者、題名、掲載誌名、巻号、pp開始頁－最終頁、発行年を記載してください。*

*（例) 研究発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を明らかにしてください。）*

*著者、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。（発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載してもよい。）*

**(2)** **今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素**

（研究遂行力の自己分析の続き）